

ご存知ですか？ チャットルームの危険性について  
ティーンエージャーと話しましょう： オンラインの  
チャットルームは他の人と趣味やアイデアを共有する  
のにとてもいい場所ですが、インターネットの知識  
のない幼い子供やティーンエージャーにとっては、捕  
食者たちの基礎基盤を築く格好の場所ともなりえま  
す。チャットルームでは、誰でも彼らは誰かになる事  
ができますー捕食者達は友達の陰に隠れています。決  
して直接会う約束をしない事や個人情報渡したりし  
ない事など、 子供とオンライン上の安全規則について  
話しましょう。子供が安全な会話をしていることを確  
認するために時々チャットルームを見直しましょう。  
更に詳しいチャットルームの安全ヒントについては、  
VIRTUS®の記事のコピー「Exposing the Dangers of  
Internet Chat Rooms」 <https://lacatholics.org/did-you-know/> をご覧ください。

**DID YOU KNOW? Talk about chat room dangers with your teen:** Online chat rooms are great places for people to connect over shared interests and ideas. But for young children and teenagers who may not be internet-savvy, they're also a great place for predators to lay ground-work. In a chat room, anyone can be whomever they want — and predators hide behind personas of friends. Talk to your child about online safety rules, such as never agreeing to meet in person and never providing personal and identifying information. Review chats frequently to ensure that your child is engaging in safe conversations. For more tips on chat room safety, request a copy of the VIRTUS® article “Exposing the Dangers of Internet Chat Rooms” at <https://lacatholics.org/did-you-know/>.

**聖パトリック・デイ・ランチ**  
**2020年3月15日 午前10時半～午後2時**  
聖パトリックス・ランチは次の日曜日です。  
皆様のお越しをお待ちしております。  
今週ボランティアを必要としています。

**SAVE THE DATE: 2020年3月22日 正午～午後 3時**  
**Jammin on a Sunday Afternoon**  
音楽を聴きにお越し下さい。  
ランチは当日購入可能です。

**CALLED TO RENEW:** 現在\$23,050の支払い  
遅れています。Called to Renewの次の段  
階は遅れた誓約の支払いです。万が一、  
支払いが難しい場合は教会事務所までご  
尾問い合わせください。



新型コロナウイルスの影響の為、3月分の聖書と典礼が  
まだ届いておりません。ご迷惑をお掛け致します。

**ミサ典礼聖歌 3月8日**  
入祭の歌： いけにえを (p. 37)  
奉納の歌： 神の注がれる目は (p. 26)  
拝領の歌： さいわいなるかな (p. 66)  
閉祭の歌： 主にまかせよ (p. 47)

**2019年3月15日 8時半ミサ**  
**Altar Svc:** Sho Koyama, Kotaro Fujita  
**Readers:** Eiko Nakano, Tazue Araki  
**Euch. Mins:**  
**Commentator:** Shimpei Koyama



**NO PETS ALLOWED IN THE CHAPEL, ONLY “SERVICE ANIMALS” ALLOWED.**  
聖堂内には補助犬だけ持ち込むことが許可されています。  
**NO FOOD OR DRINKS ALLOWED IN THE CHAPEL.** 聖堂内での飲食は控えて下さい。  
**LOST AND FOUND:** Please contact parish office. Items will be retained for only one month.  
忘れ物は、教会事務所に問い合わせ下さい。一ヶ月間のみ保管いたします。

**ST PATRICK’S DAY LUNCH**  
**March 15, 2020, 10:30am to 2pm**  
Come join Next Sunday us for our annual  
St Patrick’s Lunch!  
We are in need of Volunteers this week.

**SAVE THE DATE: March 22, 2020 12pm to 3pm**  
**Jammin on a Sunday Afternoon**  
Come join us for an afternoon of live music  
Lunch will be available for purchase.

**CALLE D TO RENEW:** We are currently \$23,050.–  
behind in pledge payments. The next phase of Called  
To Renew projects are pending for our pledge pay-  
ments to be caught up. If you are having difficulty  
meeting your pledge please call the office , so that we  
can try to help..



**Today:**  
Bible Study after the 10am Mass in AC 3

**行事予定 DATES TO REMEMBER**  
聖パトリックランチ..... 3/15/20 St Patrick’s Luncheon.....3/15/20  
Jammin..... 3/22/20 Jammin.....3/22/20  
日本語四旬節黙想会..... 3/29/20 Japanese Lenten Retreat.....3/29/20  
英語四旬節黙想会..... 4/5/20 English Lenten Retreat.....4/5/20

**March 15, 2020 10 am Mass**  
**Altar Svc:** David Gonzalez, Issei Fujiya, Alec Moreno  
**Readers:** Kent Hori, Brandy Montague  
**Euch. Minst:** Kijoon Shin

SECOND SUNDAY OF LENT MARCH 8, 2020

**ST. FRANCIS XAVIER CHURCH**  
**JAPANESE CATHOLIC CENTER**  
聖フランシスコ・ザビエル教会 日系カトリックセンター

222 S HEWITT STREET, LOS ANGELES, CA 90012  
Parish office Hours: M-F 9am to 1pm and 2pm to 5pm  
Closed Saturday, Sunday & Holidays  
Tel: (213)626-2279 Email: [info@sfxcjcc.org](mailto:info@sfxcjcc.org)  
For additional information, please visit our Parish Website:  
[www.SFXCJCC.org](http://www.SFXCJCC.org)  
Our Sunday Bulletins are now available online at <https://sfxcjcc.org/bulletins>

FATHER DOAN HOANG, S.J., PASTOR  
FATHER CHU NGO, S.J., ASSOCIATE PASTOR

**Mass Intentions ミサの意向**  
  
Saturday, March 7th  
5:00 p.m. †Toshiko Nakamura, (Elaine Taiyoshi)  
Sunday, March 8th  
8:30 a.m. †Takeshi Yasuda, (Etsuko Littlejohn)  
10:00 a.m. Teodulfo Y Gupit (Thanksgiving) (The Gupit Family)  
  
Monday, March 9th,  
12:05 p.m. †Agnes Suzuki, (Maggie & Georgia Suzuki)  
Tuesday, March 10th  
12:05 p.m. For First Responders and the Military  
Wednesday, March 11th  
12:05 p.m. †Hatsuyo Mori, (Etsuko Littlejohn)  
Thursday, March 12th  
12:05 p.m. †Hideko Takahashi, (Sadae Hoynes & Family)  
Friday, March 13th  
12:05 p.m. † Gloria Marie Beckman, (Angela & Lynn Nakamura)  
Saturday, March 14th  
5:00 p.m. †Gitaro & Kumazo Teramoto,  
(Teramoto & Kamachi Families)

**READINGS FOR NEXT SUNDAY**  
**Second Sunday of Lent**  
**Sunday, March 15, 2020**  
  
1<sup>st</sup> Reading: Exodus 17:3-7  
Psalm: 95:1-2, 6-7, 8-9  
2<sup>nd</sup> Reading: Romans 5:1-2, 5-8  
Gospel: John 4:5-42 or 4:5-15, 19b-26, 39a, 40-42  
Please see the missalette for the. Daily readings or go to:  
[WWW.USCCB.org/bible/readings](http://WWW.USCCB.org/bible/readings)  
**来週の日曜日の聖書朗読**  
**四旬節第3主日**  
  
[ I ] 出エジプト：17・3-7  
[ 答 ] 詩編：95:1-2, 6-7, 8-9  
[ II ] ローマ：5・1-2, 5-8  
[ 福 ] ヨハネ：4・5-42 又は 4:5-15, 19b-26, 39a, 40-42  
今週の聖書朗読箇所は“聖書と典礼”の裏側に載っています。



**MASS SCHEDULE**

Saturday Vigil Mass: 5:00 p.m. English  
Sunday Masses: 8:30 a.m. Japanese  
10:00 a.m. English  
Mon-Fri 12:05 p.m. English

**ミサのご案内**  
  
土曜日： 午後5時 英語  
日曜日： 午前8時半 日本語  
午前10時 英語  
月曜-金曜日： 午後12時5分 英語

**SACRAMENTAL INFORMATION**

**Baptisms:** For more information on our celebrations  
of the sacrament of Baptism, please call the rectory.  
**Confessions:** Available between the Masses on Sun-  
days. Confessions are also available by appointment.  
**Weddings:** Please call the rectory to make arrangements  
at least six months prior to your desired date.  
**Anointing of the Sick:** will be on the 1st Thursdays of  
the month after the noon Mass. Also available at anytime,  
please call the Rectory Office.

**Funerals:** Please call the Rectory Office.

**秘蹟**

**洗礼の秘蹟:** 受洗のためのクラスとスケジュールの詳細は、  
司祭館事務所までお問い合わせ下さい。

**ゆるしの秘蹟:** 毎日曜日、午前8時半と10時のミサの間。  
ゆるしの秘蹟の日時予約も可能です。

**結婚の秘蹟:** 予定されている挙式の6ヶ月前までに司祭  
館事務所までお問い合わせ下さい。

**病者の塗油:** 毎月第一木曜日、正午のミサにて授けられ  
ます。又、必要に応じて、いつでも受けることができますので  
司祭館事務所までご連絡下さい。

**葬式ミサ:** 司祭館事務所までご連絡下さい。



ドアン神父様のコーナー

親愛なる兄弟姉妹の皆様、

今日、マタイが私たちの主イエスの変容について語っているのを聞きました。この出来事は新約聖書に四回記録されています。三つの福音書すべてにおいて、イエスはメシアとしてペトロの告白の変容の前にあります。イエスは弟子たちに「私は誰だと言うのですか？」と尋ねました。マルコとルカによって、ペテロは「あなたは救世主です！」と答えました。マタイでは、ペトロは「...生ける神の息子」と付け加えました。この信仰の告白の後、イエスは使徒たちに苦しみ、死に至り、三日目に復活することを教え始めました。そのとき、ペトロはイエスと問題を抱えました。彼はイエスに、そんなことは彼には起こらないと言いました。その時まで、メシアについて聖書のラビ、司祭、ファリサイ派の人、書記者、通訳者のいずれも苦しみ、死ぬことを言及されなかった。最も可能性が高いのは、メシアがユダヤ人のすべての敵を勝利で征服し、神の支配下にある平和と正義の王国を永遠に確立することでした。

変容のために読み物を選んだ人々がそこに残した非常に重要な言葉は、今日の福音だと思います。「六日後」に福音が始まります。このように二つの出来事が繋がれているとき、福音でこれを見る頻度はどれくらいですか。ほとんどの場合、イエスの教えと奇跡は、ある学者たちが説明したように、「紐の上の真珠」のように結びつけられています。変容とは、福音書が歴史的なイエスをキリストとして言いたいことを、その完全な形で述べることです。変容は、イエスが誰であり、彼の苦しみがどこへと導くのかを目に見える形で表しています。

それはすべて私たちに当てはまりますか？それは私たち自身の苦しみの時に希望を与えてくれます。苦しみと死は、イエスが予言したように、イエスに育てられる従う者たちの人生に最後の言葉を持たないでしょう。「わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持つことです。わたしはその人たちをひとりひとり終わりの日によみがえらせます」（ヨハネ6:40）。

困難な時に私たちに希望を与えることは、約束、保証、メッセージです。使徒たちは山にとどまりたかった。神の栄光を体験するのはとても素晴らしいことでした。イエスの仕事は彼より先だったので、この出来事は内覧することに過ぎませんでした。イエスは、山から下って地上に戻り、神の民の宣教に戻り、彼が直面しなければならないと知っている苦しみに対処しなければならず、その使徒たちも同じことをしなければなりませんでした。彼ら（そして私たちも）がイエスと共に永遠の栄光を得るまで、父なる神は御子に従うすべての人に、「彼に聞き従う」という指導と指示の言葉を与えます。耳を傾けなければ、私たちが従うという非常に良い仕事をしないという理由にかなっていません。

ドアン神父

**献金**：先週の日曜日の献金額は\$1,884.46でした。灰の水曜日の合計献金額は\$610.50でした。皆様の寛大なご協力に感謝致します。

**今年の四旬節黙想会は日本語と英語の黙想会がごさいます。**  
ドアン・ホアン神父様指導による日本語黙想会は、2020年3月29日(日)午前10時からです。  
チュウ・ノー神父様指導による英語黙想会は、2020年4月5日(日)午前10時のミサ後です。  
サインナップ・シートは教会入り口に置いてあります。昼食は事前申込のみ受け付けております。  
**四旬節中に実行するように勧められていることとして**ミサにあずかり、ゆるしの秘跡をうけることがすすめられています。その他、十字架の道行き、祈りの集会、等を教会で計画すること、祈りの時間をふやす、霊的読書をする、施しを与える、食事、飲酒等の節制、病者、助けを必要としている人々に手をさしのべる事などがあります。詳しくは四旬節規定のチラシをご覧ください。

**病気で苦しんでおられる方の為に祈り下さい。特に新型コロナウイルスの影響を受けている方々の為に祈り下さい。**

**冬風邪とインフルエンザの時期**： 風邪とインフルエンザの時期において御ミサでの聖体拝領に預かる際の良識を心得ておきましょう。もし、病気にかかったと感じたりウイルスにさらされたと感じた時は、ご聖体拝領時に御血の拝領を控えるようにして下さい。同様に、平和の祈りとあいさつ（又は主の祈り）の間、他の人への握手を求める事も控えるようにして下さい。「主の平和」と心からの温かい微笑みや、日本式の辞儀で挨拶を交わして下さい。又、平和の祈りとあいさつの共有や感染を恐れて御血の拝領を心地よく思えないとしてもあなたがプレッシャーを感じるべきではありません。私達全員がキリスト教共同体の懇意な生活の中でこの敏感な問題に気付いていると思います。そして、私達は、典礼または平和の祈りとあいさつや御血の拝領が私達の幸福のための心配であり、信心の不親切さまたは不足からでない事を予想していなければなりません。

Message from Fr. Doan

Dear brothers and sisters,

Today we hear Mathew tells us about our Lord Jesus' transfiguration. The event is recorded four times in the New Testament. In all three of the gospels, the transfiguration is preceded by Peter's confession of Jesus as Messiah. Jesus had asked the disciples, "Who do you say that I am?" In Mark and Luke, Peter answered "You are the Messiah!" In Mathew, Peter added, "... the Son of the Living God." After this confession of faith, Jesus began to teach the apostles that he would suffer, be put to death, and on the third day be raised. That's when Peter got in trouble with Jesus. He told Jesus none of that would happen to him. Upon to that time, no rabbi, no priest, no Pharisee, no scribe, or any interpreter of the Holy Scripture mentioned about the Messiah would be suffered and death. Most likely, all of them hoped for the Messiah who was to be a powerful leader: He would victoriously conquer all the enemies of the Jewish people and establish forever a kingdom of peace and justice under God's rule.

I think those who chose the reading for the transfiguration left out there very important words is today's gospel. The gospel begins, "six days later ..." How often do we see this in the gospels when two events are linked together in this way. Most of the time, Jesus' teaching and miracles are strung together like "pearls on a string" as scholars described it. The transfiguration is to set forth in all its fullness what the gospels want to say the historical Jesus as the Christ. The transfiguration is a visible manifestation of who Jesus is and where his suffering would lead.

How does all that apply to us? It gives us hope in our own time of suffering. Suffering and death will not have the last word in the lives of those who follow Jesus for just as Jesus could predict that he would be raised, he promises us a share in his glory and in his kingdom: "For this is the will of my father, that everyone who sees the Son and believes in him may have eternal life, and I shall raise him on the last day." (John 6:40).

It is a promise, an assurance, a message to give us hope through difficult times. The apostles wanted to stay on the mountain. It was so wonderful experiencing God's glory as it was displaying itself in Jesus. Jesus' work was ahead of him, so this event was only a preview. Jesus had to leave the mountain to come back down to the earth, back to the ministry to God's people and dealing with the suffering he know he would have to face, and they would have to do the same. Until they (and also we) enter into eternal glory with Jesus, God the Father gives a word of guidance and direction to all who follow his Son, "Listen to him." It only stands to reason that we won't do a very good job of following if we don't listen.

Fr Doan

**OFFERINGS:** Thank you for your generous support. Last Sunday's offering was \$1,884.46 .  
Ash Wednesday's offering was \$610.50

**LENTEN DAY OF RECOLLECTON**  
**Fr Doan Hoang will be leading the Japanese Day of Recollection Sunday, Mach 29, 2020** starting at 10am.  
**Fr. Chu Ngo will be leading the English Day of Recollection on Sunday April 5** after the 10am Mass. .

Sign up sheet is at the back of church. Lunches will be available by preorder only.

**LENT:** All are encouraged, during Lent, to participate in the Eucharistic liturgy, in the sacrament of penance, in devotions such as Stations of the Cross, vigils and prayer services. Other suggested traditional practices include increased prayer, scripture and other spiritual readings, almsgiving, personal sacrifices in food and drink, increased corporeal acts of mercy such a caring for and/or serving the sick and needy. For more details on Lenten duties and regulations, including abstinence and fasting, please pick up the information sheet on the table at the back of the church.

**Please pray for all those who are sick especially those impacted by the COVID-19.**

**Winter Cold and Flu Season.** You are reminded to use common sense in your participation at mass and the reception of Holy Communion from the chalice during the annual cold and flu season. If you are feeling ill or think you may have been exposed to a virus, you should refrain from partaking of the Blood of Christ from the communal chalice. In the same way, you should refrain from offering your hand to others at the sign of peace (or during the Lord's prayer). A smile and a heartfelt, "Peace be with you," should suffice or in the Japanese tradition, you can bow. Likewise, if you are not comfortable sharing the sign of peace or receiving Holy Communion from the communal chalice for fear of infection, you should feel no pressure to do so. All of us must be aware of such sensitive matters in the intimate life of the Christian community and we should expect that some will refrain from participation in the liturgy or the sign of peace and the communal chalice out of care for our wellbeing and not out of unkindness or a lack of piety.